

## 編集委員長からのご挨拶

日本生殖医学会 会員各位

日本は、現在、世界一の ART 周期が施行されている生殖医療大国です。

我々は RMB (Reproductive Medicine and Biology) 誌を世界に誇れるジャーナルに育てあげるべく本格的に取り組んでおります。ART 大国の日本として、RMB 誌を日本発の世界に通用する英文雑誌に育てあげることは、今後の本邦の生殖医学・医療の発展のみならず、先生方のご研究の発展にも大変有益です。

2017 年 1 月より RMB は Open access journal になり、幅広く論文を募っています。毎号の掲載論文数は、大幅に伸びております。引用数も増加し、IF 獲得がより現実的になってきました。

RMB 誌には質の高い Invited Review や Original Article がたくさん掲載されております。論文執筆の際の引用に、是非、役だててください。現在、RMB 誌は、PubMed で検索できるようになっています。2002 年の創刊号から掲載されている全ての論文が PubMed の検索で出てきます。<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/journals/3326/>  
RMB が世界に誇れる生殖医学・医療の国際的英文雑誌に育ちますよう、先生方のお力添えを宜しくお願い申し上げます。

2020 年 4 月 20 日

RMB 編集委員長

一般社団法人日本生殖医学会 編集担当理事

杉野 法広